

## 平成29年度 第4回新宿区産業振興会議 議事要旨

**【日 時】** 平成29年12月13日（金） 午後6時～8時

**【場 所】** BIZ新宿（区立産業会館） 多目的ホール

**【出席者】** 委員：植田、遠山、松尾、堀米、前田、青木、富田、益田、太田、橋本各委員

事務局：村上文化観光産業部長、太田産業振興課長、黒澤産業振興係長、久野主任主事、  
後藤産業創造プランナー

**【欠席者】** 長山、武山、友成委員

**【傍聴者】** なし

**【配布資料】** 省略

**【内 容】**

### 1 開会

### 2 議 事

(1) パブリック・コメントの実施報告

資料2および参考資料に基づき、事務局より説明した。

(2) 産業振興プラン資料編について

資料3に基づき、事務局より説明した。

(3) 第一次実行計画について

資料4-1、4-2に基づき、事務局より説明した。

(4) 産業振興プラン概要版について

資料5に基づき、事務局より説明した。

### 6 主な発言内容

- 商店街に核となるものや独自の良さ、面白さをつくっていかないと、活性化は難しいのではないか。そういうものをつくる、外の人たちに知つてもらうことも大事である。街路灯や道路の舗装よりも、商店街に行きたくなるものをつくることの方が重要だと思う。意欲や若さ、パワーがあるものを支援していかなければいけない。
- 商店街の個店は、一部の飲食店を除くと、減益減収の厳しい状態である。チェーン店や新しいアイデアで勝負する店に対して、従来の個店は勝負のしようがない。商店街に来るそもそもその理由は面白い店があるからだと思う。商店街イベントに力を入れるよりも、まずビジネスを考えたほうがいいのではないか。
- 今の商店街には夢がなくなっているのではないか。新しく店を開いたところはとてもバイタリティがあり、そういう人たちが集まって意見を出し合えば形になってくるのではないか。若い人たちで起業したい、店を開きたい、新しい取り組みをしたいという人はたくさんいると思う。そういう人たちが中心となる取り組みの方法を模索して、商店街の組織を中心とするのではなく、もっと違った仕組みの中で商店街と連携できることを考えてはどうか。
- 大手ICT企業が新宿にはあるので、企業と商店街をつなぐことをしてみてもいい。ICTを活用して新しいものを取り入れ、商店街の差別化を図ることもできるのではないか。活性化に向けた色々な手法があることを、直接商店街に伝えることができるといい。
- 倉庫としてしか使われていない元店舗を学生が出店するチャレンジショップや土日だけのお店などとして活用する仕組みはどうか。学生が新しい店を商店街に開くと、友人たちが商店街を訪れ、宣伝をし、それが差別化となり、学生の創業支援と商店街の活性化にもつながる。その商店街に行かなくては手に入らないもの、土日だけしか売らないものなど、商店街に行こうと思わせるものがないと、商店街の今後は難しい。区の施策に、学生などの創業支援と商店街支援に結びつくものを取り入れてはどうか。

- ・創業の課題として、新宿区に事務所を構えるには賃料が高いことがある。安価な物件もあることを発信していく必要もあるのではないか。
- ・商店街の活性化には「人」がポイントになると思う。若手が参加できる仕組みは商店会が主体的にやるべきだが、それを後押しすることも重要ではないか。
- ・人づくりの観点をそれぞれの施策に織り込んでいくことが大事で、商店街だけではなくあらゆる施策で人づくりが関係してくる。人づくりと世代交代は関連性がある。どうやって人づくり、人材育成を施策に反映させていくかを今後考えていかなければいけない。
- ・パブリック・コメントの意見を見ると、すでに取り組んでいることが含まれている。取組みが伝わっていないことが明らかになっていると思うので、これは今後の課題として捉えておきたい。
- ・新宿は大都市ではあるが企業あり、住民がいて、学びの場もある。発信できる力、地域の力や人々の力を信じて、作り上げていく、そのプロセスづくりが大事でプロセスづくりにお金をかけるべきである。イベントも代行者に任せのではなく、当事者や外からのアイデアなどを取り込んで作り上げていく。何かをやるのは設計が8割。何を設計するか、構想するか、そこに力を入れないといけない。そういう場をつくるのはとても難しいが、やることの2割にお金を注入していくと、本当の地域力は育たない。
- ・I C Tの活用には情報セキュリティがなくてはならないもの。国の資格者にビジネス交流会に参加してもらい中小企業とつなぐというのも、I C T活用の支援になるのではないか。
- ・情報化は変化のスピードが速いので、1年前の状況にこだわらず、常に新しい状況を捉えていくことが重要だと思う。

## 7 次回日程について（予定）

日 時：平成30年3月

会 場：B I Z新宿

## 8 閉 会